

背景：わが子に対する我々の想い

わが子の将来は決して明るくない！



増える負担や新たな脅威

少子化・高齢化 防衛費・社会保障費 の増大	インフラ大更改 未知のウイルス 大災害への備え
-----------------------------	-------------------------------

わが子の幸福と希望ある社会に向けて

自己実現／社会課題への取り組み ⇒ **未来を選び取る力**

現状分析：未来を選び取る力は身に付いているのか？

社会人 **働く目的とは？**
働く目的は収入との回答が6割。「世の中のためになる仕事」を理想と考える人は少ない
自らの仕事観がわからないまま 過ごしている

大学生 **社会人としてやりたいことは？**
就職活動「やりたいことがわからない」「向いている仕事かわからない」の悩みが多い
やりたいことがわからない

子ども **将来やりたいことは？**
学校や生活における実体験、社会で活躍する人の生の声がきっかけでなりたい職業や夢を抱く
子どもたちが将来を描くため、社会との結びつきを意識するべき！

課題分析：キャリア教育推進のための問題と既存事例の成功要因

子どもと社会をつなぐ教育として「キャリア教育」に着目！！

キャリア教育推進のための問題	既存事例 成功要因
<ul style="list-style-type: none"> 総合的な学習 授業時数削減 教育現場における苦慮 (ノウハウ不足、社会経験のなさ等) 教師の厳しい就業環境 有効活用されていない教育プログラム 	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関を巻き込み、つなぐハブ機能 (行政-教育現場-民間-地域) 授業プログラムをこなすだけで手一杯 企業と話す機会も時間もない 子どもたちが体験できる時間が作れない そもそも社会経験がない キャリア教育 どうやったらいいの？ 教師が足りない

提言により解決すべき課題

社会課題に 向き合う 実体験の学び	教師 負担軽減	既存キャリア教育 プログラム 有効活用	企業と教育現場 連携強化
----------------------------------	--------------------	------------------------------------	-------------------------

長期的、継続的に推進するための環境整備

提言：シン・学校 キャリア教育サポーター構築によるシン・総合の提供

子どもが自分のやりたいことを実現し、それが自ずと社会貢献になる未来をめざしてキャリア教育の充実を図る。その運営組織として「**キャリア教育サポーター**」を発足。

キャリア教育を安定的に提供できる新しい学校のかたち ⇒ **シン・学校**

シン・学校 イメージ



キャリア教育の定着化

シン・学校におけるキャリア教育の授業 ⇒ 「**シン・総合**」

- Point① 総合的な学習を1曜日に集約し、シン・総合を実施
- Point② 授業時数を改訂しキャリア教育としてのシン・総合時数を拡大
- Point③ シン・総合の授業は企業とキャリア教育サポーターで実施

	月	火	水	木	金
現・学校	国語	算数	国語	国語	国語
	算数	国語	外国語	行事	外国語
	音楽	理科	家庭	理科	体育
	社会	総合	道徳	算数	算数
	家庭	社会	理科	音楽	図工
	体育		体育	図工	総合
シン・学校	国語	算数	シン 総合	国語	国語
	算数	国語		外国語	外国語
	音楽	理科		理科	体育
	社会	理科		算数	算数
	家庭	社会		音楽	図工
	体育	国語		体育	家庭

シン・学校がもたらす効果

未来を選び取る力 獲得

負担軽減 労働環境改善

- 企業認知向上 人材活性
- 教育現場 経験増
- 地域コミュニティ 活性
- 生きる力 育成手段増
- 社会的企業 起業増